

## 外観



1871年(明治4年)に創立された、歴史と伝統ある大垣市立西小学校。便器の洋式化と入口段差をなくすバリアフリー化の改修を実施した。

## 北舎 トイレ入口



ドアレスのオープンタイプのトイレ入口。出入口床の段差をなくし、バリアフリー化を行った。

## 屋外トイレ 男子トイレ 大便器ブース



大便器ブースは、すべて洋式便器を採用。行事などで訪れる保護者の方をはじめ、小さなお子様連れに配慮して、男女トイレのすべての大便器ブースに、ベビーチェアを設置している。

## 屋外トイレ 男子トイレ 小便器コーナー



子どもから大人まで使いやすく、小便器足元の清掃がしやすい低リップタイプの壁掛小便器を採用。1ヶ所に身体保持のための手すりを設置している。

## 北舎 女子トイレ 大便器コーナー



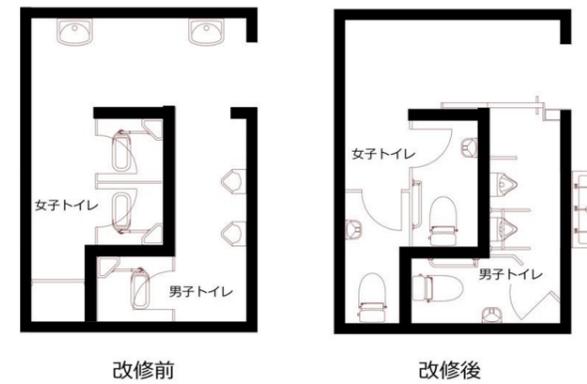
大きな窓から自然光が射し込む明るいトイレ空間。大便器ブースが狭小であるため、ドアは扉を閉めた際に空間を広く使える円弧の扉形状タイプを採用。居心地がよく子どもたちのリフレッシュの場となっている。

## 北舎 女子トイレ 大便器ブース



和風大便器ブース数を変更せずに、すべて洋式にするため、限られた空間での使いやすさを追求して、コンパクトなウォシュレット一体型便器であるネオレストDHを採用。

## 屋外トイレ 図面



改修前

改修後

## 改修前トイレ



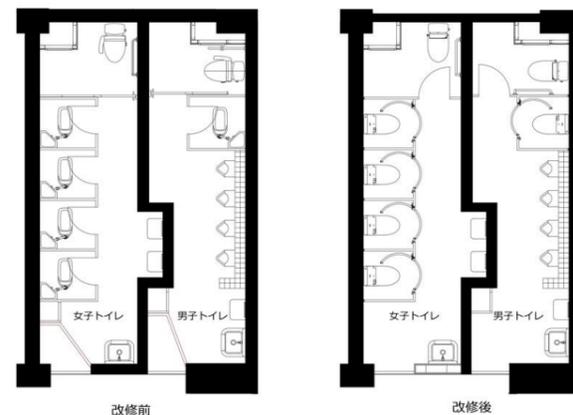
改修前は大便器のほとんどが和式便器で、清掃は湿式清掃で行っていた。改修後は、すべての大便器を洋式便器とし、清掃は乾式清掃へと変更された。

## 南舎 男子トイレ



各トイレスペースに1ヶ所広めのブースを設け、L型手すりを設置。利用者に分かりやすいようにサインを設置している。

## 北舎 トイレ図面



改修前

改修後

## 建築概要

名称	大垣市立西小学校
所在地	岐阜県大垣市久瀬川町6丁目110
施主	大垣市
設計	大垣市役所 都市計画部 建築課
施工	豊和設備株式会社 株式会社古宮山建設
竣工年月	(改修)2016年8月

## 水まわりの特長

**<改修の経緯>**  
「大垣市立西小学校」は、1871年(明治4年)創立という長い歴史と伝統を誇る公立小学校。生徒数は560名(2016年現在)。大垣市は、老朽化した学校トイレを、順次洋式化していく方針を持っており、2016年度、西小学校では、南舎2・3Fの西側トイレ、北舎1・2・3Fの東側トイレ、屋外トイレ(運動場東側)の改修工事を実施。便器の洋式化と入り口段差をなくすバリアフリー化を実現した。

**<トイレの特長>**  
校舎内のトイレは、家庭環境と同じトイレを目指して、すべての大便器を洋式便器へ、清掃方法も湿式清掃から乾式清掃に変更し、より衛生的で清掃しやすいトイレ空間となった。大便器の数を変えない改修だったため、限られた空間を生かすため、トイレブースの扉は円弧タイプを採用し、便器はコンパクトサイズのウォシュレット一体型便器ネオレストDHを設置。オート洗浄機能と除菌水機能も選定の要因となった。男女トイレではテーマカラーを、それぞれ青色とオレンジ色に変え、外光を取り入れた明るく清潔感のあるトイレ空間となっている。屋外トイレも、すべて洋式便器とし、来校される保護者の方などへの配慮から、改修前にはなかったベビーチェアを、男女トイレともに設置した。改修後は、洋式化により、従来に比べ、清掃が簡単になったと教諭や生徒たちから喜びの声があがっている。